

≡ 企画展

のぐちはくてい 書家・野口白汀展

～ごあいさつ～

私たちの郷土・熊谷は、多くの芸術家を輩出したまちですが、書の分野で特に大きな功績を残した書家の一人に野口白汀が挙げられます。

野口白汀（昭和6年～平成19年）は、熊谷市に生まれ、昭和28年に現代書の大家であった松井如流に師事して、その才能を開花させていきました。昭和33年の日展初入選を皮切りに数々の展覧会で受賞を重ね、昭和49、57年には日展で特選を受賞するなど、氏の作品は高く評価され、ゆるぎない実力を示しています。氏の功績を挙げれば枚挙に暇がありませんが、書道界の重鎮として、各書道界の重職を歴任し、日展では審査員や評議員を勤め、日本書道界をリードしました。また、大東文化大学で40年にわたって後進の指導にあたり、教科書や書に関する一般書の執筆など、書の世界を多くの人々に広げていくことにも尽力しました。

今回は、5点の作品を展示いたしますが、いずれも当館としては初公開となります。書に現れた書家の心象や心情をご鑑賞いただければ幸いです。



質 平成一七年 現代の書 新春展



会期：令和5年3月7日（火）

～令和5年6月4日（日）

[休館日：毎週月曜日（祝日は除く）、3/22、4/7、5/12、6/2]

会場：熊谷市立熊谷図書館 3階 郷土資料展示室

時間：午前9時～午後5時

主催：熊谷市立熊谷図書館 住所：熊谷市桜木町二丁目33番地2 電話：048-525-9463